

互換インクカートリッジ

エプソン用

IC46/50/61/62シリーズ

取扱説明書

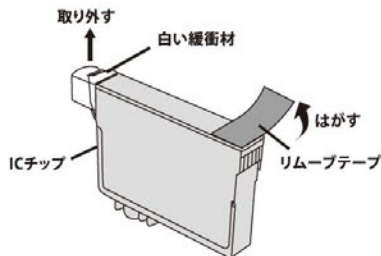
必ず、最初にお読みください!

この度は弊社互換インクカートリッジをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みになり正しくお使いください。本製品は純正メーカー製造ではありません。いかなるメーカーとも無関係で、承認を受けたものではありません。記載の社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

本製品は、オリジナルのインクを使用しています。純正メーカー製と若干色の違いがありますが不良ではございません。用途に合わせて、純正インクと使い分けてください。

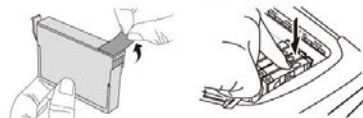
安全上のご注意
ご使用前に裏面の「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、ご使用の際には必ずお守りください。

IC46/50/61/62各部の名称と機能



セット方法

1. 黄色のリムーブテープをはがします。白い緩衝材を外してください。
2. プリンターとカートリッジの色を合わせてセットし、③部分を押し「カチッ」と音がするまで、押し込みます。



注意:

- 落としたり、側面を強く押さえたりしないでください。
- 保管時、逆さに置かないでください。
- 一度セットしたカートリッジは交換時以外取り外さないでください。

インクが出ない、カスレるときは

- 1 ノズルチェックパターン印刷を行います。
 - ・コントロールパネルから使用プリンターのプロパティを開き、左下の【基本設定】ボタンをクリック、ユーティリティでノズルチェックパターン印刷ボタンを押す。
 - ※プリントヘッドが目詰まりを起こしているかどうかの確認を行う印刷です。ご使用になるプリンターによって操作方法が異なります。操作方法に関してはお手持ちのプリンターの取扱説明書等をご確認ください。
- 2 ヘッドクリーニングを行います。
 - ・お使いになるプリンターによって、ヘッドクリーニングの方法が異なります。操作方法に関してはお手持ちのプリンターの取扱説明書等をご確認ください。
 - ・ヘッドクリーニングを行った後、再度ノズルチェックパターン印刷(上記)を行います。カスレ等がなければ問題なく印刷が可能です。
 - ※【ポイント】
 - ヘッドクリーニングをしても正常にノズルチェックパターン印刷ができない場合は、再度クリーニングをします。(1)と(2)の操作を交互に2,3回繰り返してください。また、全く改善されない場合には、電源を切った状態で一晩以上経過した後、印刷を実行してください。時間を置くことによって目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できる場合があります。

使用上のご注意

下記の記載事項を無視して誤った取り扱いをすると、機器の破損や用紙が汚れるおそれ、正常な使用ができなくなる場合があります。

- インク交換メッセージが出ましたら新しいインクカートリッジと交換してください。
- 開封したインクカートリッジは、速やかにプリンターに装着し使用してください。(開封後、長時間放置しますと、正常な印刷ができなくなる場合があります。)
- 印刷にカスレが発生したら、ヘッドクリーニングを行い、ノズルチェックパターンが正常になってから印刷してください。詳しくは、各プリンターの取扱説明書をお読みください。
- 運搬等でインクカートリッジを揺ったり、振動を加えたりした場合は、24時間以上放置してから使用してください。(インク内部に気泡ができ、カスレなどの原因になります。また、強く振るとリムーブテープをはがすときにインクが吹き出て、周囲を汚すおそれがありますのでご注意ください。)
- インクが手に付いたときは、すぐに石けんや水で洗い流してください。(時間が経過すると、落ちにくいのでご注意ください。)

- インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流し、それでも異常を感じた場合は、ただちに医師に相談してください。
- インクカートリッジ、ICチップは分解しないでください。
- インクカートリッジは冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは子供の手の届かない所に保管してください。
- 機械的故障にて修理に出される場合は、本インクカートリッジを外してから修理依頼してください。
- プリンターにセットするときは、必ずカートリッジ内インクの色とプリンターに明記されている色を合わせてセットしてください。
- 使い終わったカートリッジは、お住まいの自治体のルールに従って処分してください。
- プリンターの機種によっては、装着した未使用インクの残量が実際のインク量よりも若干少なく表示される場合がございますが、問題なくご使用いただけます。

プリント品質を良好に保つために

Point1:

印刷の前に必ず(プリンター本体を移動したときは必ず)ギャップ調整を行う。
※ご使用のプリンターによって操作方法が異なります。お手持ちのプリンターの取扱説明書等をご確認ください。

Point2:

印刷の前にノズルチェックパターン印刷を行う。
※プリントヘッドが目詰まりを起こしているかどうかの確認をする印刷です。ご使用のプリンターによって操作方法が異なります。お手持ちのプリンターの取扱説明書等をご確認ください。※目詰まりしている場合は、ヘッドクリーニングを実行し、再度ノズルチェックパターン印刷で確認してください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室**へ

●通話料無料

●携帯・IP・公衆電話からは

0120-963-006 048-992-2735

電話

平日 9:00~17:00

受付

※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

③